枚方公済病院を受診された患者さんへ

当院は下記の臨床研究を実施しております。 本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

研究課題名（承認番号）	枚方公済病院における DOPPO プロジェクトの有効性に関する前向き観察研究（No.2021-007）
当院の研究責任者（所属）	高林　健介（循環器内科）
他の研究機関および各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	現在、先行している恒仁会　新潟南病院では DOPPO プロジェクトへの登録者が年間 700 例にも及び、その 60%が歩行退院を果たし、そのうち 20%強が独立歩行によるセルフケアライフに復帰している。長期成績も満足すべき軌跡を描いている。実績は学会発表や論文発表にて発信してきている。そこで、今回、少子・超高齢社会の渦中にある枚方市においてもこの DOPPO 活動を枚方公済病院に実装し、医療・介護の社会負担が少ない形での運営の在り方を検索する。それればかりでなく、DOPPO プロジェクトの全国展開の一翼を担って前向きに単一施設登録研究を行い、地域包括ケア社会との円滑な連携対応を模索し、短期に加え長期的視野から本プロジェクトの有用性を明らかにする。
調査データ該当期間	2021 年 9 月から 2026 年 8 月
研究方法（使用する試料等）	●対象となる患者様 枚方公済病院 DOPPO プロジェクトに登録したすべての患者様 ●研究期間：倫理委員会承認日から 2026 年 8 月 31 日 ●利用する試料、診療録情報 試料：アンケート調査内容、日常診療範囲での採血や運動機能測定の内容
試料/情報の他の研究機関への提供および提供方法	あり/暗号化した電子媒体を用いて情報の共有をおこなう
個人情報の取り扱い	情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。
本研究の資金源（利益相反）	本研究に関連し利益相反関係にある企業等はありません
お問い合わせ先	高林　健介 電話　072-858-8233